

## キャリアフォーラム ゲストスピーカープロフィール

<b>Name</b>	さとう きゅうた
<b>お名前</b>	佐藤 久太
<b>出身地</b>	神奈川県
<b>趣味</b>	バスケット、音楽鑑賞、読書
<b>大学での専攻</b>	日本：法学、政治学 / アメリカ: グラフィックデザイン
<b>略歴</b>	神奈川県藤沢市出身。慶應義塾大学法学部を卒業後、渡米し、ロサンゼルスArt Center College of Designに進学。イラストレーション専攻からグラフィックデザイン専攻に転部。その後、在学中からモーショングラフィックスのスタジオやゲームのスタートアップ企業で経験を積み、2020年にナイキのインターンプログラムに参加。翌年からNike Global Brand Experienceチームに就職。
<b>渡米した年</b>	2015年
<b>渡米までの道のり</b>	高校時代に情報の授業で映像制作に触れたことをきっかけに、クリエイティブな分野に興味を持ち始めました。大学では、サークル活動を通じてイベント映像の演出や広告物の制作に取り組み、さらに自主制作映画やCM撮影などの経験を積みました。就職活動の際に、ディズニーアニメーションで働くCGデザイナーの方とお会いする機会があり、その出会いがきっかけで渡米を決意しました。
<b>現在の職業</b>	デザイナー
<b>業務内容</b>	1. NIKEのグローバルキャンペーンにおける店舗展開のアートディレクション、デザイン。2. NIKEのバーチャルエクスペリエンス（ゲーム）事業。主にFORTNITEやEAFCなどとのタイアップ企画のアートディレクション、デザインなど
<b>仕事のやりがい</b>	毎プロジェクトごとに多種多様な課題が出てくるので、その課題をチームと共にデザイン力で解決していくことにやりがいを感じます。最終的に自分の手掛けたプロジェクトがローンチするタイミングには達成感を感じます。
<b>将来のビジョン</b>	ひとつ目は、デザイナーとして個人で世界にインパクトを与える仕事をする事です。そのために、これからも実績と経験を積み重ね、多くの素晴らしいプロジェクトを成功させていきたいと考えています。もうひとつは、より大きな視点でクリエイションを捉え、自分自身の事業に挑戦してみたいという思いがあります。まだ具体的なアイデアは固まっていますが、いつかその夢を形にしてみたいと思っています。
<b>学生へのメッセージ</b>	皆さんがそれぞれ何かしらの形で「ものづくり」に興味を持っていることは、本当に素晴らしいことだと思います。私にとってそれはデザインでしたが、どんな形であれ、創造的に生きる姿勢こそが人生を豊かにしてくれると強く感じています。苦しみながらも一生懸命に生み出した経験は、必ず自分の実力となり、自信にもつながります。ですから、目の前の一つ一つのチャレンジに全力で取り組んでほしいです。  また、国や時代、ジャンルを問わず、さまざまなクリエイションに触れることが、創作活動を深める大きな力になります。普段から何にでも好奇心を持って日々を過ごすことがとても大切だと考えています。当日はどうぞよろしくお願いいたします。